

RENGO NAGASAKI

連合長崎

<https://rengo-nagasaki.jp>



ごあいさつ……………	1
綱領……………	1
連合行動指針……………	2
連合ってどういう組織?……	3
連合長崎がめざす 社会像とは?……………	5
連合ビジョンとは?……………	5
連合ビジョンを実現する ための政策パッケージとは?……	6
連合長崎とは?……………	7
連合長崎の主な活動……	8
連合長崎 構成組織一覧…	9
地域協議会一覧……………	10
関係団体一覧……………	10

いっしょに
つなぐ

すべての人が 安心して働き、 くらす社会に向けて



連合長崎会長

高藤 義弘

綱領

われわれは、自由にして民主的な労働運動の伝統を継承し、この理念の上に立って労働者の結集をはかり、労働運動の発展を期す。

われわれは、つねに社会正義を追求するとともに、「力と政策」を備え、完全雇用の達成、労働基本権の確立、労働諸条件の改善、国民生活の向上を実現する。

われわれは、あくことなくよりよい未来に希望をもち、国民の先頭に立ち、自由、平等、公正で平和な社会を建設する。

われわれは、労働組合の主体性の堅持につとめ、外部からのあらゆる支配介入を排除し、民主的で強固な組織の確立をはかるとともに、日本労働組合総連合会の強化・発展に努める。

われわれは、日本労働運動の国際的責任を深く自覚し、世界平和の達成と諸国民の共存共栄のために努力する。

連合長崎は、1990年の結成以降、すべての働く者・生活者の立場に立ち、労働組合づくり、雇用・労働条件の維持向上、医療・年金・教育・環境などくらしの安全・安心にかかわる政策提言、震災の復興支援など、広範囲な運動に取り組んでまいりました。働くうえでの困難が多様化する現在、誰一人取り残されることのない「包摂」を理念に、「真の多様性」と「フェアワーク」の実現に向けて取り組んでいく必要があります。

このような問題意識のもと、30周年の節目に「私たちが未来を変える」との決意を込め「連合ビジョン『働くことを軸とする安心社会 一まもる・つなぐ・創り出す』」を策定しました。ビジョン

では、働く者・生活者の立場からめざすべき社会像を提起しています。その実現に向け、政策面の充実とともに、組合員はもとより広く国民から共感を得られ、社会的うねりをつくる運動として、強化していかななくてはなりません。

連合長崎は、すべての働く仲間一人ひとりの尊厳とくらしをまもり、働く仲間と労働組合をつなぐとともに、多様なステークホルダーと対話・協働することで広がりある運動をつくりあげ、社会・経済の新たな活力を創り出してまいります。

私たちとともに、より良い職場、より良い社会をつくっていきましょう。

連合行動指針

- 第1条 私たちは、「連合の進路」のめざす社会の実現に向け、労働運動の担い手として求められる高い志と倫理を堅持し、行動する。
- 第2条 私たちは、組合員の視点に立った運動を展開するとともに、全ての勤労者・市民に共感される運動をめざす。
- 第3条 私たちは、法令や社会的ルール、自らの規約・規則に基づき、民主的な意思決定、適正な会計・財政運営、近代的な事務局運営、信頼される事業活動など、透明・公正な組織運営を行う。
- 第4条 私たちは、企業や使用者による不正や不公正を見逃すことなく、その社会的責任を全うさせる運動を推進する。
- 第5条 私たちは、人権を尊重し、人種・性別・身体的特徴・年齢・思想信条・門地等による差別を行わず、またそれを許さない。
- 第6条 私たちは、組合員や社会に対する積極的な情報公開を推進するとともに、個人情報の保護に努める。
- 第7条 私たちは、社会の一員であることを自覚し、地域および国際社会において、平和・人権・福祉・環境・教育・安全など、広範な社会貢献活動に取り組む。

序文（一部抜粋）

労働組合は、経営側の行動に関するチェック機能を果たし、社会正義を追求する運動体である。これらを推進する前提として、労働組合自らが、法令や社会的ルールにもとづいた近代的で公正・透明な運動と組織運営を確立し、組合員はもとより未組織労働者や社会全体から「信頼される」存在でなければならない。

私たちは、この「連合行動指針」のもと、日本のナショナル・センターとしての責任と役割を十分に果たしうる運動と組織を構築することをめざす。（2005年10月6日 連合第9回定期大会で制定）



Q 連合ってどういう組織？

A

連合は全国のあらゆる産業で働く人たちが参加する労働組合のナショナル・センターです。たくさんの仲間(約700万人)が加盟しています。

産別が加盟する国際組織

国際産業別組織(GUFs)

ITUCと緊密に連携し、国際的に活動を展開。現在、9の国際産業別組織があります。

国際労働運動において、連合は国際労働組合総連合(ITUC)などに加盟し、貧困との闘いや労働者の権利保護などグローバルな課題に取り組む大きな役割を發揮しています。

連合が加盟する国際組織

アメリカ、ドイツ、イギリスなどの組合とともに主要な位置を占めています。

国際労働組合総連合(ITUC)

163カ国/331組織 約2億700万人

ITUCアジア太平洋地域組織(ITUC-AP)

34カ国/59組織 約2,400万人

OECD労働組合諮問委員会(TUAC)

31ヵ国/59組織 約6,600万人

専門委員会

連合

ナショナル・センター

全国中央組織として労働運動の一体的な推進をはかる機能・役割を果たし、個別の産業や地域では解決が難しい課題に取り組んでいます。

連合の構成組織は産業別ごとに連携しています。

金属

自動車総連
電機連合
JAM
基幹労連
全電線

食品

UAゼンセン
フード連合
国公連合
全国農団労

交通・運輸

UAゼンセン/自治労/JP労組/
運輸労連/私鉄総連/JR連合/
サービス連合/交通労連/海員組
合/航空連合/全自交労連/労供
労連

医療・福祉

UAゼンセン/
車総連/電機連
合/JP労組/日
連/JR連合/
協

化学・繊維

UAゼンセン/フード連合/
JEC連合/ゴム連合/
紙パ連合/印刷労連/
セラミックス連合

資源・エネルギー

UAゼンセン/自治労/
電力総連/JEC連合/
全国ガス/全水道

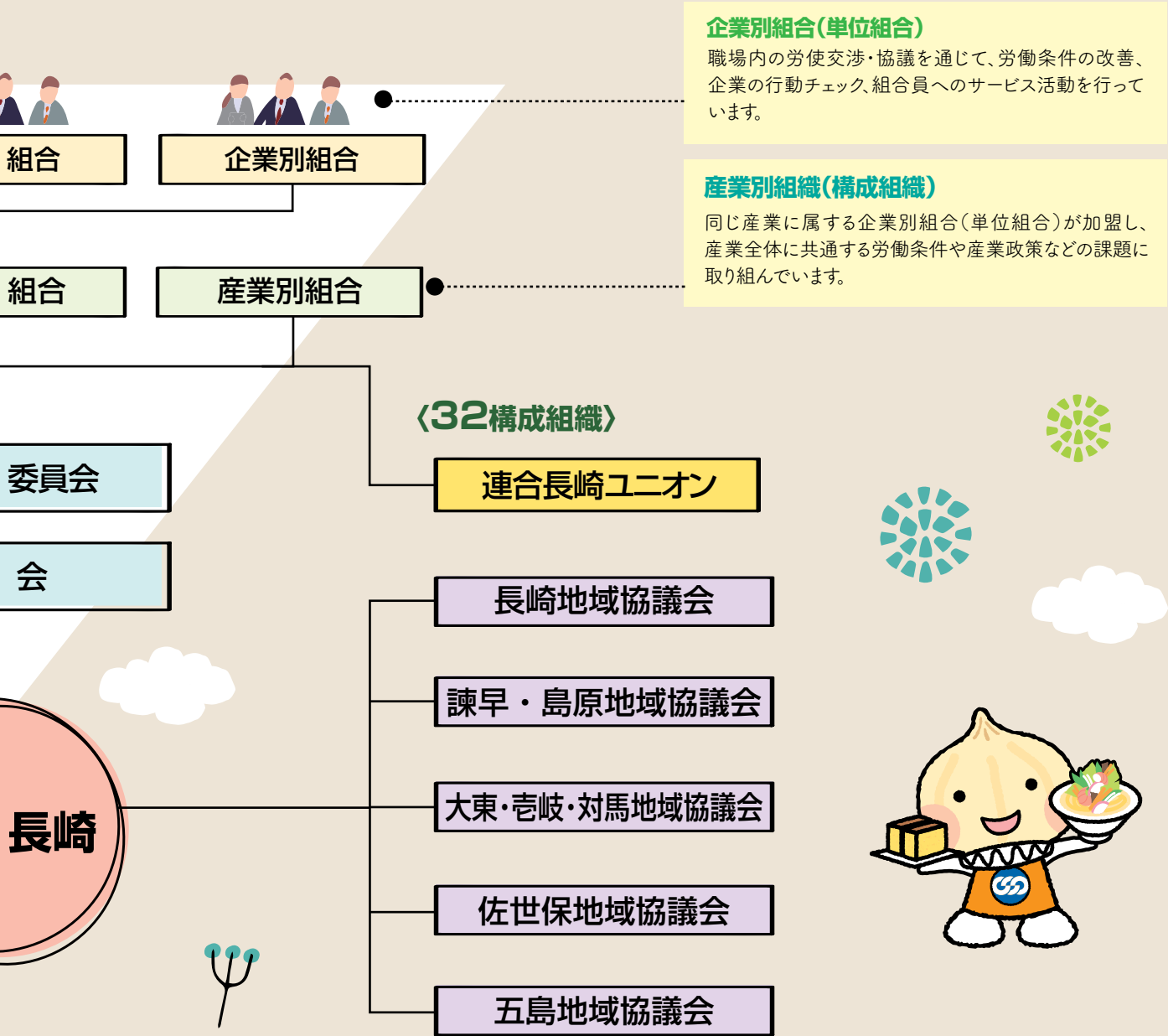
サービス一般

UAゼンセン/自治労/JP労組/
運輸労連/私鉄総連/JEC連合/
JR連合/サービス連合/交通労連/
航空連合/メディア労連/全国
ユニオン/全国競馬連合

商業・流通

UAゼンセン/
車総連/JP労
組/JR連合

日本の労働組合は、主に企業別組合、産業別組合、ナショナルセンターという3層構造になっています。連合長崎は32の産業別組織と5つの地域協議会で活動しています。



自治労／自動
合／基幹労連
教組／情報労
ヘルスケア労

**金融・
保険**

JP労組／生保労連／
損保労連／全銀連合／
全国農団労／全労金／
労済労連／JA連合

**建設・
資材・林産**

UAゼンセン／自治労／基幹
労連／電力総連／情報労連
／JEC連合／国公連合／森
林労連／日建協

自治労／自動
組／私鉄総連

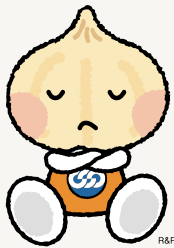
**情報・
出版**

UAゼンセン／電機連合
／JP労組／電力総連
情報労連／損保労連／
印刷労連／メディア労連

公務

自治労／JP労組／日教組／
国公連合／全水道／森林
労連／全印刷／自治労連／
全造幣／日高教





Q 連合がめざす社会像とは？

A

働くことに最も重要な価値を置き、誰もが公正な労働条件のもと、多様な働き方を通じて社会に参加でき、社会的・経済的に自立することを軸とし、それを相互に支え合い、自己実現に挑戦できるセーフティネットが組み込まれている活力あふれる参加型社会です。加えて、「**持続可能性**」と「**包摂**」を基底に置き、年齢や性、国籍の違い、障がいの有無などにかかわらず多様性を受け入れ、互いに認め支え合い、誰一人取り残されることのない社会です。

Q 連合ビジョンとは？

A

連合は、2019年に結成30周年を迎えるにあたって、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、「私たちが未来を変える」という決意のもと、「まもる」「つなぐ」「創り出す」をキーコンセプトに、2035年の社会を展望した運動と政策の方向性を示す中長期の「羅針盤」として、「連合ビジョン」を策定しました。



まもる

働く仲間一人ひとりをまもるために

働く一人ひとりには弱い存在です。働く仲間一人ひとりの声に耳を傾け、一人ひとりに焦点をあてた運動をすすめるとともに、**集団的労使関係を確立**し拡大していきます。多様な働く者の法的保護の取り組み推進を含めた**ワークルールを整備・強化**していきます。給付と教育訓練と雇用のマッチングを兼ね備えた**セーフティネットづくり**をすすめます。人生の早い段階から働くことの意味を考え、**ワークルールの知識を身につける**ことができるように労働教育を充実させます。

つなぐ

働く仲間・地域社会をつなぐために

年齢や国籍の違い、障がいの有無などにかかわらず、働く仲間とその家族を含め、**多様性の受容できる社会・職場**をつくれます。労働組合の運動として地域づくりの一翼を担い、地方連合会・地域協議会が地域や**ステークホルダーとの「結節点」**となります。**中小企業との対話**を重ねるとともに、中小組合への支援を通じて、地域経済を支えます。連合がめざす社会は、国内の取り組みだけでは実現できません。**国際労働運動などを通じた社会対話**を促進します。



創り出す

社会・経済の新たな活力を創り出して行く

一人ひとりの働きがい・生きがいを生み出し、社会・経済の新たな活力の原動力とするため、**人を大事にする企業・組織**を広く追い求めます。すべての働く仲間の知見・経験を、社会・経済の新たな活力を創り出すエネルギーとし、**社会・産業を横断する社会課題を解決**します。企業レベルでの「**人への投資**」、働く者がスキルアップできる社会的仕組みづくり、誰もが**働く場と学ぶ場を自由に行き来できる仕組み**を確立します。すべての人が働きがいをもって人間らしく働ける、「**誰一人取り残されることのない**」社会をめざします。

Q 連合ビジョンを実現するための政策パッケージとは？



A

2035年の社会を展望した「連合ビジョン」を実現するため、就労をめぐる様々な困難を取り除き、人々を「働くこと」に結びつけていくための5つの「安心の橋」を架けることを中心とする政策・制度体系（政策パッケージ）を合わせて策定しています。

懸念される未来

学ぶ

学ぶことと働くことをつなぐ

- すべての子どもたちに学ぶ機会の保障、教育の無償化
- すべての子どもを包摂する教育の推進
- 労働教育のカリキュラム化の推進
- 連帯、共生による発展をめざす教育の充実
- 学ぶ場から働く場への円滑な移行のための環境整備
- 生涯を通じて学び続けられる環境の整備



離職

離職から就労へつなぐ

- 職業訓練と公正な能力評価、雇用のマッチング機能のパッケージ戦略の構築
- すべての労働者に雇用保険と社会保険を適用
- 離職者や就業経験の少ない人への支援制度の拡充
- 「生活保障給付」制度の確立
- 住居と医療の確実な保障

基盤

「働くことを軸とする安心社会を支える基盤」

- 公正・公平な信頼における政府の確立
- 所得再分配機能の強化、分かちあいの社会の実現
- 企業の社会的責任の履行促進と生産性運動の深化
- グリーンでディーセントな産業・雇用の創出と持続的成長
- 自然災害への備えと人口減少・超少子高齢時代の地域社会づくりの推進

私たちが未来を変える

くらし

くらしと働くことをつなぐ

- すべての人が働き続けられる公平・公正なワークルールの確立
- 多様な働き方・生き方が選択できる社会の構築
- 子ども・子育て、介護を社会全体で支える仕組みの構築
- 性やライフスタイルに中立的な税制や福祉・社会保障制度への改革、居住・医療保障の確立

働く

働くかたちを変える

- 良質な雇用の拡大と完全雇用の実現
- ディーセント・ワークの実現
- 働く側が選択できる働き方の多様化の実現
- 多様化などに対応した集团的労使関係システムの構築
- コンプライアンスの徹底、ワークルールの整備
- 雇用分野の性差別の禁止、賃金格差の是正、男女平等の実現

健康・長寿

健康・長寿社会をつくる

- 誰もが希望すれば生涯にわたり働き続けられる社会の構築
- 社会的貢献など「働くこと」の幅広い選択肢とアクセスを保障
- 安心と信頼の所得保障制度の整備・普及
- 健康で長生きできるための医療・介護保障

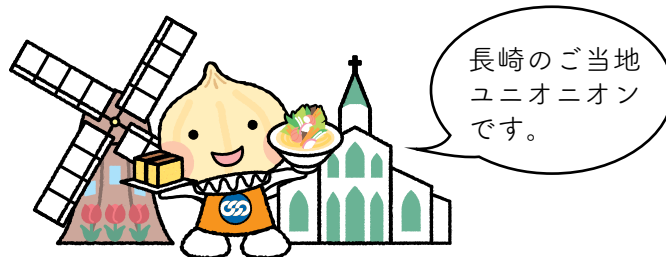


連合長崎とは？

私たち連合長崎は、日本最大の労働団体である『連合』の県下加盟産業別労働組合で構成するローカルセンターです。

A

連合長崎は長崎県内で働く人々（約5万人）が結集する県下最大の労働団体です。連合長崎は、32の構成組織で構成しています。連合長崎はそのスケールメリットを活かし、構成組織や企業別組合だけでは対応が難しい県・市・町など行政に向けての要請行動を通じて、すべての働く人々・家族・そして広く県民全般にかかわる課題（社会保障制度・最低賃金・労働関係法・平和・人権・環境・教育など）の解決にむけて取り組んでいます。とくに毎年の春季生活闘争の時には、単に連合組合の雇用確保を含めた労働条件や賃金改善などの取り組みに留まらず、パート・派遣・契約社員などの雇用形態の労働者の労働条件改善などについても積極的に取り組んでいます。また、地域に根ざし



連合公式キャラクター・ユニオニオン

連合のPR大使のUNIONION(ユニオニオン)です。UNION(組合)とONION(玉ねぎ)を合体させ名前です。ONIONの語源がラテン語の「UNION(集合体)」に由来しているんです。

た活動を展開していくため、長崎県下を5地域に分け、それぞれに「地域協議会」を設置して、仕事や暮らしの相談を受けたり、各級議員と連携して地域政策の実現に向けた活動に取り組んでいます。さらに、労働者・国民の政治課題の解決へ、組織労働者として責任を果たしていくため、国をはじめ、各級議会に代表を送り、働くことを軸とする安心社会の実現に向けた取り組みを進めています。

連合長崎の沿革



1990	5月24日	日本労働組合総連合会長崎県連合会（連合長崎）統一大会
	8月9日	40組織6万1千人が加盟 連合長崎平和集会を開催
1995	1月22日	阪神・淡路大震災救援街頭カンパを展開
1997	1月31日	アジア・アフリカ飢餓救援米の取り組みを開始
2007	6月22日	就職差別撤廃を求める要請行動を展開
2011	5月10日	東日本大震災連合救援ボランティアを派遣
2014	3月31日	長崎大学連携・連合長崎寄付講座調印式
	3月29日	「1人でも入れる労働組合」連合ながさきユニオン結成
2016	3月1日	非正規・パート労働者支援センター開設
2019	3月6日	3月6日を「36(サブロク)の日」記念日に認定
2020	10月20日	連合長崎30周年記念式典

連合長崎の主な活動

くらし・政策

よりよく働くためには、仕事以外の生活の安定も不可欠です。連合長崎はくらしやすい社会をめざし、社会保障や医療、環境、税制問題にも取り組んでいます。また、働く者、生活者がより働きやすい社会、くらしやすい社会、誰一人取り残されることのない社会の実現を目指して長崎県や市・町に対して、政策提言を行なっています。



労働・賃金

春季生活闘争や最低賃金の引き上げをはじめ、すべての働く人を守るため、労働条件の改善と格差の是正に取り組んでいます。

政策実現行動

政策、政治など大きな視野で働く人をサポート！働く者、生活者の立場から政策・制度について提言を行っています。企業内組合だけでは対応が難しい産業全体、あるいは労働者・国民全体に関わる課題（例：労働関係の法律の制定・改正、税制・社会保障制度など）に取り組んでいます。企業の枠を超えて働く仲間が連帯することで、国や社会に対して大きな影響力を発揮できるのです。

男女平等参画

男女間賃金格差の是正や、妊娠・出産しても働き続けられる環境の整備など、男女が共に能力や個性を発揮できる「男女平等参画社会」の実現をめざしています。

国際活動

国際的な労働基準の遵守に向けた取り組みや、多国籍企業の健全な労使関係の構築をはじめ、世界の貧困、人権、平和などの問題にも力を注いでいます。

7つの絆

安心して暮らし、働くためには、「社会が平和で安定していること」が大前提です。平和運動や自然災害支援への取り組みを通じ、“絆づくり”を進めています。

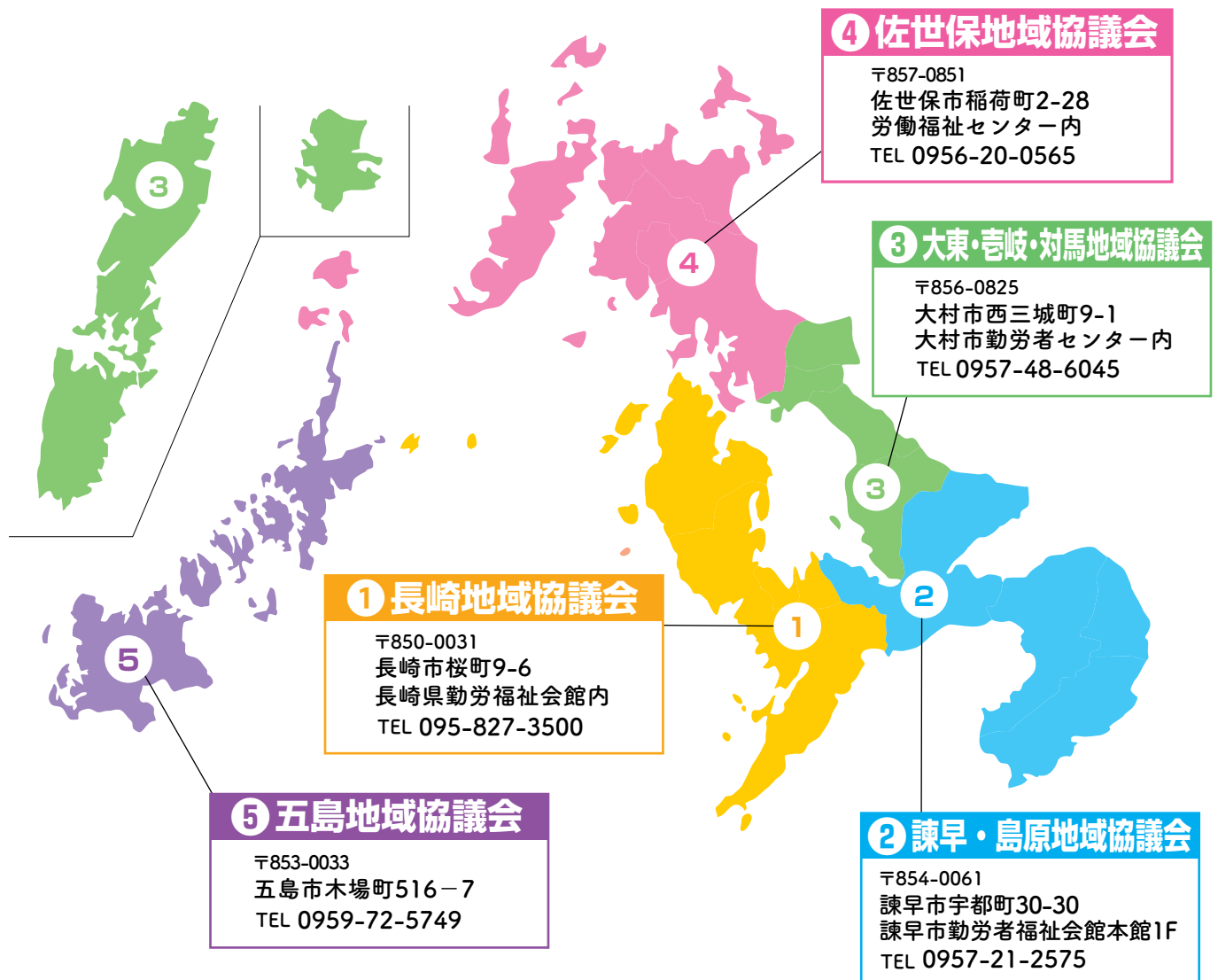
連合長崎 構成組織一覧

2021年12月現在

構成組織名		所在地	
1	自治労	〒850-0057	長崎市大黒町4-16 長崎自治労会館内
2	UAゼンセン	〒854-0014	諫早市東小路10番23号 執行第2ビル3階301号室
3	基幹労連	〒850-0061	長崎市水の浦町1-1
4	J P労組	〒852-8794	長崎市岩川町9-17
5	電力総連	〒852-8021	長崎市城山町3-19
6	自動車総連	〒857-1161	佐世保市大塔町5-1
7	電機連合	〒851-2102	西彼杵郡時津町浜田郷517-7
8	国公連合	〒852-8106	長崎市岩川町16-16
9	運輸労連	〒852-8106	長崎市岩川町6-5
10	フード連合	〒854-0041	諫早市船越町700
11	情報労連	〒850-0862	長崎市出島町14-7
12	海員組合	〒850-0861	長崎市江戸町1-18
13	自治労連	〒856-0834	大村市玖島1-25
14	日教組	〒850-0052	長崎市筑後町2番1号
15	交通労連	〒850-0031	長崎市桜町9-6
16	私鉄総連	〒855-0802	島原市弁天町2-7139-6
17	J R連合	〒850-0046	長崎市幸町2-1
18	全水道	〒857-0028	佐世保市八幡町4-8
19	全国ガス	〒850-0042	長崎市御船町蔵町1-1
20	全労金	〒852-8108	長崎市川口町4-17
21	全自交労連	〒850-0031	長崎市桜町9-6
22	サービス連合	〒810-0001	福岡市中央区天神4-1-18-5F
23	メディア労連	〒850-8603	長崎市西坂町1-1
24	連合ながさきユニオン	〒850-0031	長崎市桜町9-6
25	森林労連	〒854-0055	諫早市栗面町804-1
26	労済労連	〒852-8016	長崎市宝栄町3-15
27	セラミックス連合	〒856-0808	大村市黒丸町1035
28	長崎私交通労組	〒852-8118	長崎市松山町3-47
29	長崎電気軌道労働組合	〒852-8134	長崎市大橋町4-11
30	長崎観光自動車労働組合	〒852-8061	長崎市滑石4-6-33
31	松浦鉄道労働組合	〒857-0311	北松浦郡佐々町本田原免174
32	建設長崎	〒852-8021	長崎市城山町17-58

※全国組織は産業別組織本部の略称で表記

地域協議会一覧



関係団体一覧

長崎県労働者福祉協議会	〒850-0031 長崎市桜町9-6 長崎県勤労福祉会館内
九州労働金庫 長崎県本部	〒852-8108 長崎市川口町4-17
こくみん共済coop 長崎推進本部	〒852-8016 長崎市宝栄町3-15

連合ながさきユニオン

連合ながさきユニオンとは、一人から入れる労働組合です。労使対等に重きを置き、団体交渉等話し合いでの解決をめざします。組合結成・上部団体に加盟していない組合のサポートや解雇、ハラスメントなど様々な問題の解決に取り組んでいます。

問題になる前に労働組合へ加入しましょう！



労働のことで困ったら

② 連合 なんでも労働相談ホットライン

フリーダイヤル

いこうよ

れんごうに

0120-154-052



労働相談チャットボット「ゆにボ」

24時間365日15言語対応



LINE労働相談

※期間限定
友だち登録で実施日をお知らせします



フリーランス課題解決サイト
「Wor-Q」



社会貢献活動は



ゆにふぁん をチェック！



連合長崎

<https://rengo-nagasaki.jp/>

〒850-0031 長崎県長崎市桜町9-6

TEL 095-826-8905 ● FAX 095-826-8950

アクセス

- 長崎バス「市役所前」または「市民会館」停留所降車 徒歩約3分
- 長崎電気軌道「公会堂前通り」降車 徒歩約3分

連合長崎公式ホームページ

<https://rengo-nagasaki.jp>



Facebook

